



会員増強は、会活性化の第一歩

長野県駒ヶ根市高齢者クラブ連合会

クラブ数・13 会員数・1714名(男性・813名・女性・901名)



第1回 会員加入促進委員会

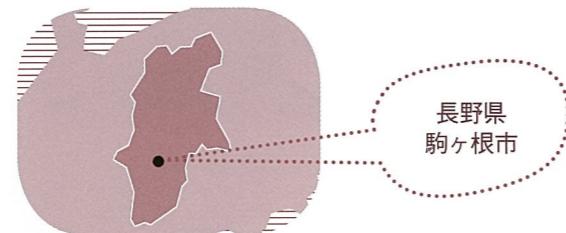


市老連事務所に掲げたスローガン

何よりも「戸別訪問」が効果的

老人クラブ『100万人会員増強運動』が打ち出された年に、会員増強の成果により仲間づくり活動部門の活動賞を受賞して、会員一同この成果に沸いています。

私は18年前に入会、徐々に役員の端くれとして各種会議に出席するようになり10年たった平成16年頃のことでした。Y会長さんは連合会理事として出席されていましたが、「うちのクラブは連合会の中でも会員数が少なくて、理事会でも発言力が弱くて悲しい…」と嘆かれるのです。その連合会には当時15のクラブがあり、2100人以上の会員と記憶しております。その中のワーストで90人の会員でした。「これではごもつともなこと」と私は思い、Y会長さんに「思い当たる家の訪問をいたしましたよ」と提言し、折を見て、また時間を作つて入会のお願いに一人で歩きました。Y会長さんには、「小林さんと歩くと、よく入会してくれる…」と喜んでいただきました。実績は2年ほどで161人まで増員し、連合会3位から4位までのランクに近づけました。そんな頃ある班長さんが「そんなに



長野県
駒ヶ根市

委員会は単位クラブ会長以外で構成

会員を増やさんでくれ、班長が大変だ…」と今になつても笑い話であります。

以来私は4年前に連合会の会長就任にあたり、スローガンとして筆頭に「会員増強」を事務所に掲げました。
会員増強は、
一、会の新鮮さを保ち、活性化の第一歩
一、新会員入会は旧会員の喜びであり、原動力
一、期限で行動するものではなく、年中継続事業

近年わずかずつ会員減少の数字を目の当たりにして危機感をもち、商売の売上や企業の生産に例えれば倒産傾向にあることと、かねがね思っていた矢先でした。全老連100万人運動に共感し、単位クラブ会長を通じて、会長以外の会員で適格の人を推薦することを条件に、会員加入促進委員会を構成いたしました。

一 平成25年7月22日 第1回委員会開催
委員長・副委員長を選任、各クラブにおける会員増強の取り組みの現況、今後の委員会の進め方を検討。

- 2 平成25年9月25日 第2回委員会開催
会員加入促進の目標数について検討。
- 3 平成25年11月15日
会員加入促進の方策を策定。
主な内容を抜粋して紹介します。

- 1 各単位クラブの加入促進
①魅力ある運営やサークル活動
・公園整備等、環境づくりで地域貢献。
- ②活動が健康づくりや楽しみに結びつくことをアピール。
- ③趣味に応じたサークルを立ち上げて、自主運営。
- ④地区内の意見や会員の声を聞く。
- ⑤会員が役割を分担しあう

- ⑥身体が弱い方への配慮
話し相手や友愛訪問で、互いに励まし合えるクラブにする。
- ⑦広報と勧誘の方法
・地区内へ理解を広める広報。
- ・会員が日常的に勧誘活動を行う。
- また区役員経験者等、地域のつながりを活かした勧誘方法を工夫。

(会長 小林雄五郎)

- 2 未加入クラブの市高連加入、クラ

このように、「一人の新会員はたからもの」の理念で会員増強に取り組んだ結果、今年度当初には新会員188名の成果となりました。当連合会として過去にない加入数となり、長野県老連の中でも秀である成績を収めることができました。

各クラブでは、敬老会の際に加入チラシを配布したり、班長や責任者が戸別訪問等して取り組みました。以上、会員増強にはどちらのクラブでも同じパターンでの方策と活動だと思いますが、当連合会では単位クラブ会長の委員会では「横すべり傾向にならないか…」の懸念を感じて、会長以外の会員による組織であつたことに成果の源があつたことと思っています。

老人クラブ『100万人会員増強運動』が打ち出された年に、会員増強の成果により仲間づくり活動部門の活動賞を受賞して、会員一同この成果に沸いています。

私は18年前に入会、徐々に役員の端くれとして各種会議に出席するようになり10年たつた平成16年頃のことでした。Y会長さんは連合会理事として出席されていましたが、「うちのクラブは連合会の中でも会員数が少なくて、理事会でも発言力が弱くて悲しい…」と嘆かれるのです。その連合会には当時15のクラブがあり、2100人以上の会員と記憶しております。その中のワーストで90人の会員でした。「これではごもつともなこと」と私は思い、Y会長さんに「思い当たる家の訪問をいたしましたよ」と提言し、折を見て、また時間を作つて入会のお願いに一人で歩きました。Y会長さんには、「小林さんと歩くと、よく入会してくれる…」と喜んでいただきました。実績は2年ほどで161人まで増員し、連合会3位から4位までのランクに近づけました。そんな頃ある班長さんが「そんなに